

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話:03 - 5842 - 6031
FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2016年
2月20日発行

日本被団協の代表が新国際署名を訴えます！

全国から被爆者、被爆2世・3世が続々参加



日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)の木戸季市(きど・すえいち)事務局次長が2月29日の日本原水協全国集会・全体集会以新しい国際署名の訴えをすることに決まりました。全体集会プログラムでは、安井正和日本原水協事務局長の基調報告に続いて「被爆者・若者のアピール」コーナーで「ふたたび被爆者をつくるな」という願いを世界に発信します。集会には全国から被爆者や被爆2世・3世のみなさんから続々と参加の申込みが届いています。全国から参加した若者のみなさんと壇上から核兵器のない世界へアピールします。

3・1ピキニデー集会で SEALDs メンバーが連帯挨拶



SEALDs(自由と民主主義のための学生緊急行動)メンバーの林田光弘さん(明治学院大学4年生)が3・1ピキニデー集会で連帯挨拶することが決まりました。

林田さんは2015年10月に衆議院第1議員会館でおこなった国連軍縮週間のついでに『核の傘』と『戦争法』被爆国日本の役割を問うがテーマのパネル討論でパネリストとして「戦争法案反対のたたかい」から学んだことを発言してくれました。